



笑顔と輝きに満ちた谷原中

# 谷原中だより

練馬区立谷原中学校

校長 山根 浩孝

平成 26 年 6 月 30 日

第 6 号

## 当たり前のことの大切さ

校長 山根 浩孝

先日、学校から家に帰る時の出来事です。学校を比較的早く出て、バスで最寄りの駅に着いた時、改札口付近にたくさんの人たちが集まっていました。駅員からの構内放送によると、踏切でのトラックの接触事故で、当分運行を見合わせるという内容でした。電車が動き出せば、すぐに電車に乗ることができるので、少し待つことにしましたが、結局3時間以上待つことになってしまいました。時計の針を眺めながら、「せっかく早く帰れると思ったのに」と、つい残念な気持ちを募らせていました。今月は、別の路線でも大きな脱線事故があり、翌日始発まで復旧ができずに、たくさんの方たちに大きな影響が出たこともありました。皆さんはあまり電車やバス通学の経験はないと思いますが、多くの人たちが普段当たり前のよう利用している交通手段が予定通りに行かないことは、本当に大変なことだと感じました。



今年の2月のある日、やはり同じようなことがありました。その日は大雪となり、時刻表の予定が大幅に乱れ、バスが時間通りに到着せず、さらに目的地までいつもの3倍近くの時間がかかってしまいました。その時の私の気持ちは穏やかなものではありません。やっと到着した時は、「こんなに時間がかかってしまった。」とがっかりしていました。ところが、バスを降りようとした時、先に降りる乗客の一人が、運転手に向かって大きな声で「ごくろうさまでした。ありがとうございます。」と感謝、労いの言葉をかけていたのです。その瞬間に私は、自分が恥ずかしくなりました。私は自分の帰宅時間が遅くなったことしか頭になかったのに、その人はこの大変な状況の中でも、安全に目的地まで運転してくれた運転者のことを気遣い、素直に感謝の言葉を伝えていたからです。

人はその時その時の立場によって、心のもち方も変わります。雪の中を運転するバスの運転手、懸命に事故の説明や対応をする駅員、少しでも電車を早く復旧させようとする作業員、事故はあってほしくはないですが、必死になって働く姿を見て、様々な立場の人たちがいることは理解しなければいけないと感じました。そして、このようなことがあったから、普段、何気なく乗車している電車やバスについて考え直すことができました。もう少し広く普段の生活の中にある何気ないことについて考えてみると、時間通りに営業されている各事業所、いつも準備されている朝ごはんや着替えの洋服、予定通りに行われている授業や給食等、身の回りには多くのことについても同様に、見直してみる必要があるかもしれません。

谷原中生の皆さんには、周囲のことに対して広い視野を持ち、互いの立場について考えられる人になってほしいと思います。

◇ **新しいALTの先生です。** 6月9日(月)より、英語の授業にALTの講師の先生が来ました。本校の英語は少人数指導で行われており、3人の講師の先生が各グループに一人ずつ入ります。せっかくの機会です。どの生徒も積極的に英語を学んでください。

【講師】Peter Elliott (ピーター エリオット) (写真左)

Veronica Milford (ベロニカ ミルフォード) (写真中央)

Jonathan Wu (ジョナサン ウー) (写真右)



□ **道徳授業地区公開講座** 6月14日(土)2・3校時に道徳授業地区公開講座が行われました。今年度は、講演会の講師に、盲目のピアニストで「さよなら僕たちの幼稚園」の作曲家でもある島筒英夫様をお招きして「生きることのすばらしさ」についてのご講演、演奏会をしていただきました。島筒様は、ご自身の生き立ちから現在に至るまでの生き方、一人一人が差しのべてくれる手は「黄金の手」であること、今



苦しいと思っていることは、必ず「宝物への入り口」になること等を、ピアノの弾き語りとともに、生徒たちにわかりやすくお話していただきました。保護者・教職員との意見交換会にもご出席いただき、島筒様のピアノとの出会いや生き様にふれることができ、貴重な意見交換会となりました。この機会を通して、ご家庭でも、ぜひ話題にしていただければと思っています。(道徳授業地区公開講座アンケートの主なご意見)

- ・道徳の時間は、人の気持ちを自分に置き換える事が出来る人が減っていると痛感しました。少しずつ育ってくれることを期待しています。
- ・島筒さんの講演を聞き、人としての心(気持ち)の持ちようによってはどんな苦難も乗り越えてゆけるのだと感心しました。日々輝いて過ごされていると言われていたの聞き、失明したことを前向きにとらえ周りに感謝を忘れることなく人生を歩んでいらっしやって感動しました。子どもともそれぞれ「よりよく生きる」について会話ももてました。自分を見つめ直すよい機会となりました。

【7月の主な予定】

- |                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 1日(火) 一斉防災訓練                      | 12日(土) 授業参観・学校説明会                                      |
| 2日(水) 臨海学校保護者会(1年)<br>専門委員会       | 14日(月) 谷原小体験授業   |
| 3日(木) 都学力調査(2年)                   | 15日(火) セーフティ教室   |
| 4日(金) 中央委員会                       | 16日(水) 夏休み前重点清掃  |
| 7日(月) 生徒朝礼・あいさつ運動                 | 17日(木) 食育の日  |
| 健康観察週間(7~12日)<br>北原小体験授業          | 19日(土) 夏季休業日(始)  |
| 9日(水) 避難訓練                        | 21日(月) 海の日   |
| 11日(金) オーケストラ鑑賞教室(2年・<br>F組) 漢字検定 | 22日(火) Y S S(谷原サマースクール)<br>夏季教育相談・水泳指導(F組)臨海<br>学校事前検診 |
|                                   | 28日(月) 臨海学校前日指導(1年)                                    |
|                                   | 29日(火) 臨海学校(1年)[~31日(木)]                               |